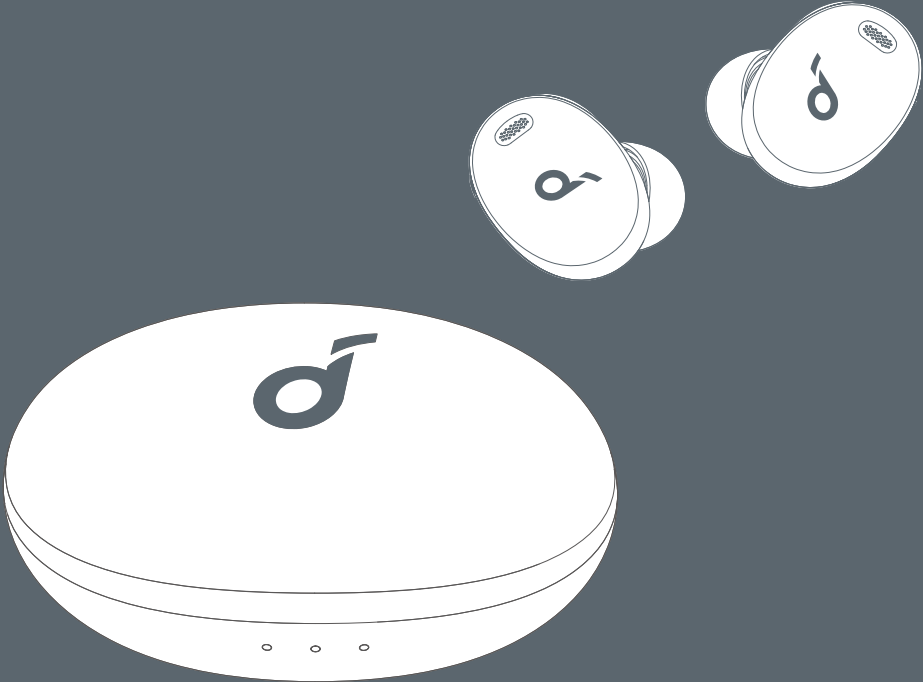


soundcore



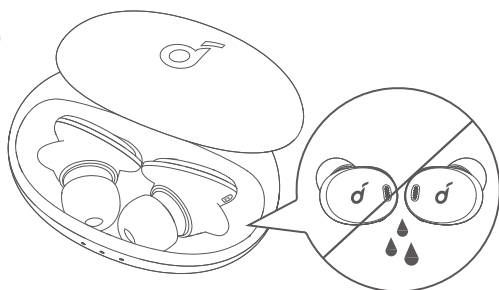
Soundcore Liberty 3 Pro

USER MANUAL

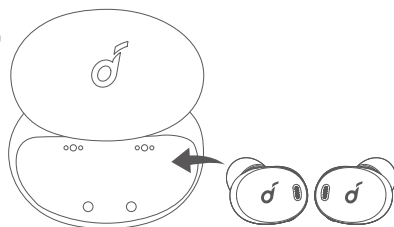
充電



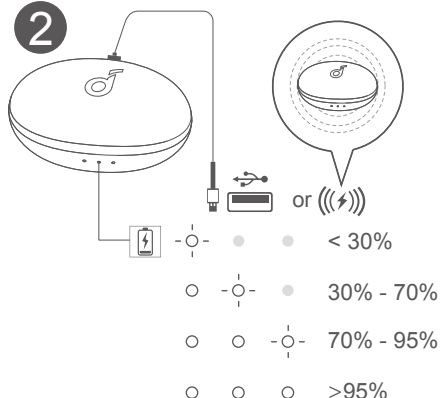
- イヤホンと USB ポートを完全に乾かしてから、充電してください。
 - 損傷を防ぐため、付属の USB-C ケーブルを使用してください。
 - 初めてご使用になる前に、両方のイヤホンと充電ケースを満充電にしてください。
1. 充電ケースに両方のイヤホンを戻し、充電ケースを閉じます。
 2. USB-C ケーブルを使用して、充電ケースを電源に接続します。充電ケースはワイヤレス充電器による充電も可能です (ワイヤレス充電器は別売り)。充電ケースをワイヤレス充電器の中央に合わせてください。
- 充電ケースの LED インジケーターに充電ステータスが表示されます。



1



2



装着

イヤホンの装着

1. イヤホンを耳に挿入します。
2. イヤホンをゆっくりとひねって、イヤーウィングが耳の溝にしっかりとハマり込むように調整します。

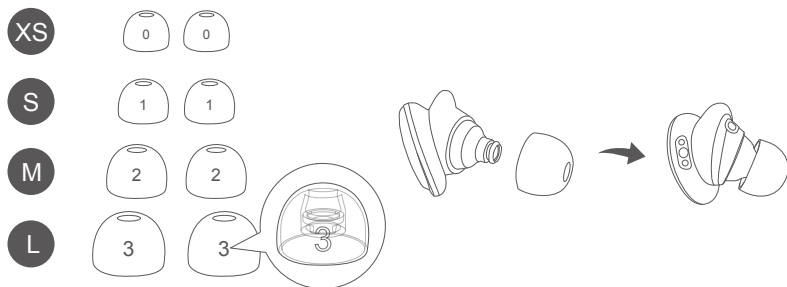


• 鏡を使用して、イヤホンが正しく装着されているかどうかを確認します。

	<p>イヤホンが適切に装着されている。</p> <ul style="list-style-type: none">• イヤーウィングが耳の溝にしっかりとハマり込んでいて、イヤホンが後方から支えられている感じがあります。• イヤーチップが耳の穴にぴったりと収まっており、周囲の音が遮断されています。• イヤホンが突き出ることなく、快適な装着感があります。
	<p>イヤーウィングが大きすぎる。</p> <ul style="list-style-type: none">• イヤーウィングが大きすぎて、イヤホン装着時の安定感がなく緩みを感じます (または、イヤーウィングが耳の突起部の下で押しつぶされています)。• イヤーチップの入り方が浅いと、快適な密閉感が得られない可能性があります。
	<p>イヤーウィングが小さすぎる。</p> <ul style="list-style-type: none">• イヤーウィングが耳の突起部に当たっておらず、イヤホンが支えられている感じがありません。頭を動かすとイヤホンが落ちる可能性があります。• イヤーチップが耳の穴に深く入りすぎているため、圧迫感があり、イヤホンを長時間装着できない可能性があります。

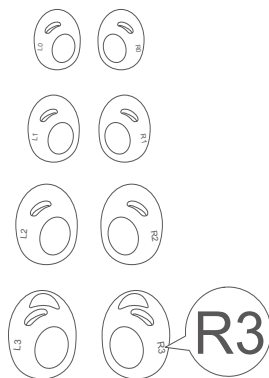
イヤーチップの交換

1. 耳に最もフィットするサイズのイヤーチップを選択します。
2. イヤーチップをイヤホンに取り付けます。イヤーチップがしっかりと取り付けられていることを確認します。

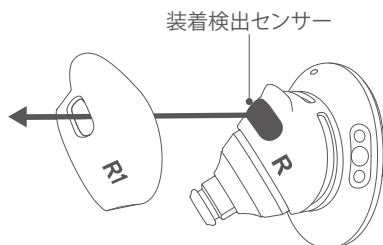


イヤーウィングの交換

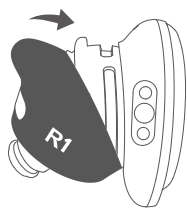
1. 現在のイヤーウィングを取り外します。L2 と R2 のイヤーウィングがすでに取り付けられています。
2. 耳に最もフィットするサイズのイヤーウィングを選択します。



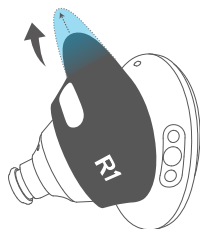
3. イヤーウィングの楕円形の穴をイヤホンの装着検出センサーに合わせます。



4. イヤホンの先端からイヤーウィングに挿入します。

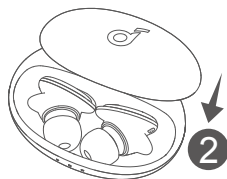
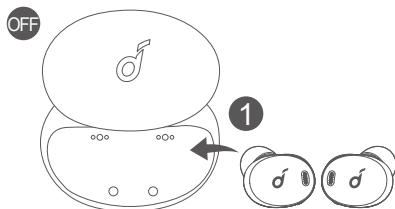
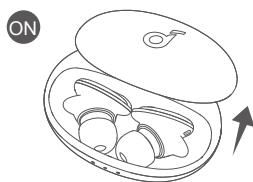


5. イヤホンの先端を持って、イヤーウィングを所定の位置まで伸ばします。イヤーウィングが曲がっていないことを確認します。



電源オン / オフ

充電ケースを開くと、両方のイヤホンの電源が自動的にオンになります。充電ケースに両方のイヤホンに戻してケースを閉じると、イヤホンの電源は自動的にオフになります。

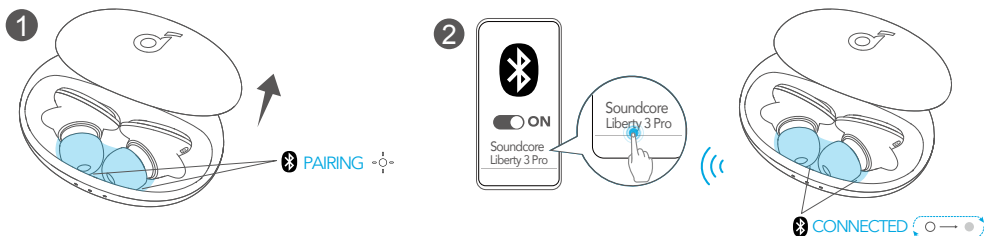


- 手動で電源をオンにするには、両方のイヤホンを装着し、両方のイヤホンのタッチパッドを3秒間長押しします。
- イヤホンを取り外すと、接続されている機器がない場合、30分後に自動的に電源がオフになります。

Bluetooth ペアリング

ペアリング方法 *

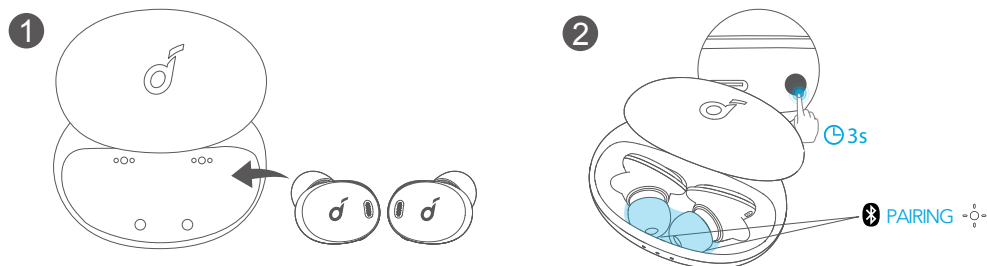
1. 充電ケースを開くと、両方のイヤホンが自動的に Bluetooth ペアリングモードになります。
 - 充電ケースの2つの LED インジケーターが白色に点滅します。
2. ご使用の機器の Bluetooth 設定画面で [Soundcore Liberty 3 Pro] を選択し、接続します。
 - 正常に接続されると、2つの LED インジケーターが白色に点滅します。



* イヤホンが初めて機器と接続される場合（工場出荷時もしくはリセット時）に、イヤホンは自動的にペアリングモードに入ります。

手動でペアリングモードに入る方法

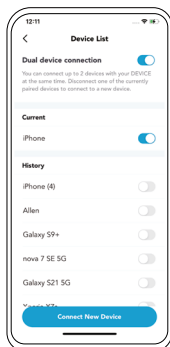
1. 充電ケースに両方のイヤホンを戻し、充電ケースを開いた状態にしてください。
2. 充電ケース内部の2つの LED インジケーターが白色に点滅するまで、充電ケースのボタンを3秒間長押しします。



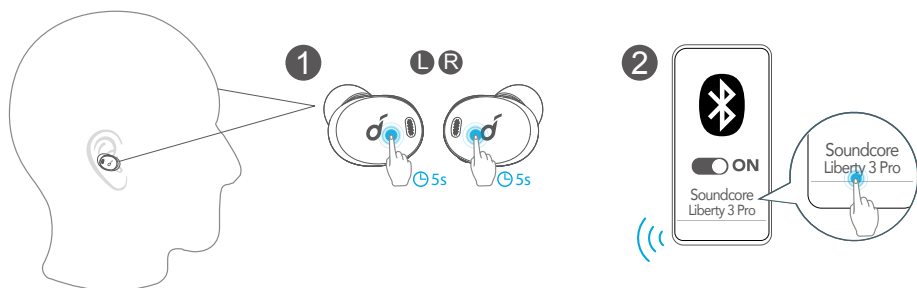
複数の機器との接続

イヤホンは同時に2台の Bluetooth 機器に接続できます。別の機器とペアリングするには2つの方法があります。

方法 1 : Soundcore アプリの機器一覧メニューから [2 台の機器と接続] を有効にして、2 台目の機器に接続します。



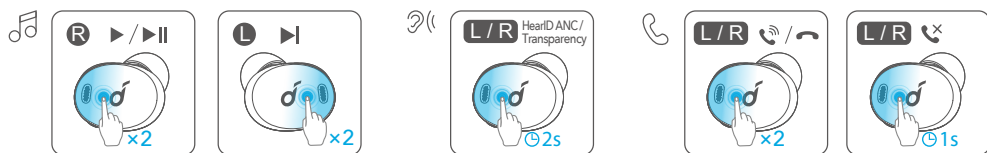
方法 2: イヤホンを装着し、両方のイヤホンのタッチパッドを同時に 5 秒間長押しします。ご使用の 2 台目の機器の Bluetooth 設定画面で [Soundcore Liberty 3 Pro] を選択し接続します。



- 本製品の電源をオンにすると、前回接続した機器が Bluetooth 動作範囲内で利用可能な場合は、自動的に接続されます。
- モノラルモード：Bluetooth 接続中に、片方のイヤホンを充電ケースに戻しカバーを閉じると、もう一方のイヤホンのみを引き続き使用できます。
- イヤホンを使用中に、一方のイヤホンの充電がなくなり電源がオフになった場合でも、もう一方の充電残量のあるイヤホンを引き続き使用できます。
- 通話中に一方のイヤホンを充電ケースに戻すと、もう一方のイヤホンのマイクが有効になります。

操作方法

ステレオモード

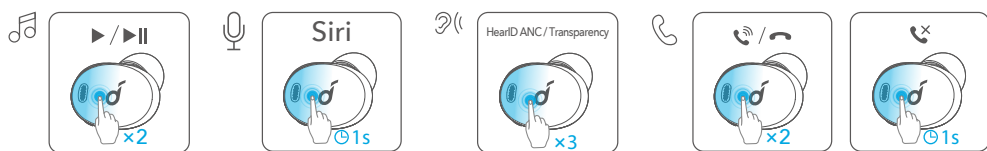


🎵	
再生 / 一時停止	2 回タップ (右)
次へ	2 回タップ (左)
🔊	
モードを切り替える (ノイズキャンセリング / 標準* / 外音取り込みモード)	2 秒間長押し (左 / 右)

*[標準] は Soundcore アプリで追加できます。

☎	
着信に応答する / 通話を終了する	2 回タップ (左 / 右)
着信を拒否する	1 秒間長押し (左 / 右)

モノラルモード



再生 / 一時停止	2 回タップ
Siri などの音声アシスタントを起動する	1 秒間長押し
着信に応答する / 通話を終了する	2 回タップ
着信を拒否する	1 秒間長押し
モードを切り替える* (ノイズキャンセリングモード / 外音取り込みモード / 標準)	3 回タップ

- * この機能は Soundcore アプリで有効にできます。
- ステレオモードとモノラルモードのすべてのコントロールは、Soundcore アプリでカスタマイズできます。
- Bluetooth で接続された機器または Soundcore アプリを使用して、音量を調節します。
- ステレオモードでは、ノイズキャンセリングモードがデフォルトで設定されています。電源をオンにして接続した際、またはモノラルモードからステレオモードに切り替えた際には、前回使用した設定が使用されます。

Soundcore アプリ

Soundcore アプリをダウンロードすると、様々な操作を行うことができます。

タッチ操作カスタマイズ機能：ステレオモード（両方のイヤホンを使用している状態）ではタッチ操作（音量の調節、再生コントロール、音声アシスタントの起動など）を Soundcore アプリでカスタマイズできます。モノラルモード（片方だけのイヤホンを使用している状態）ではカスタマイズできません。

イコライザー設定：アプリでは 20 種類以上のイコライザー設定から最適なものを選びいただけます。様々なジャンルの音楽を最適な音質でお楽しみいただけます。

HearID サウンド：HearID により、複数の周波数帯で個人の聴覚感度をマッピングし、分析結果を元に最適なサウンドを提供します。お客様向けにパーソナライズされたイコライザー設定を作成します。

HearID ANC：ノイズキャンセリングの強さを左右の耳でテストし、最適なノイズキャンセリングレベルに調整します。

- 自動でモード切り替え：周囲の騒音レベルに応じて自動的にノイズキャンセリングの強さを調整し、快適なノイズキャンセリング効果が得られるようにします。

外音取り込みモード：音楽を聴きながら、会話や公共施設のアナウンス等の外音を取り込んで聴くことができます。

- 全ての外音：すべての外音を取り込みます。
- 音声フォーカス：他の外音に比べて、音声（会話やアナウンス等）をよりはっきりと取り込みます。

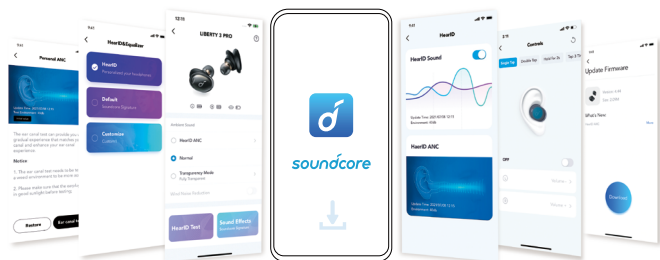
ファームウェア更新：本製品をアプリに接続する際に新しいバージョンのファームウェアが検出されると、通知されます。アプリの指示に沿って最新の状態に更新してください。ファームウェアの更新が完了するまで、両方のイヤホンを充電ケースに入れ、ケースを開いた状態にしてください。また、両方のイヤホンが充電状態であることを確認し、更新が完了するまで操作はしないようにしてください。

Soundcore



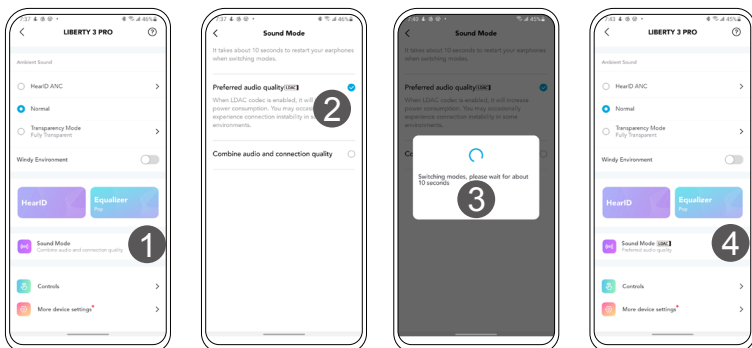
Google Play and the Google Play logo are trademarks of Google Inc.

Apple and the Apple logo are trademarks of Apple Inc.



LDAC

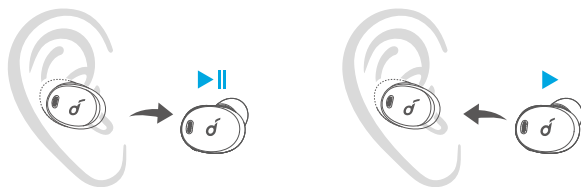
- Android 8.0 以降の LDAC 対応機器を使用して、高品質なサウンドをお楽しみください。
 - Google Play から事前に Soundcore アプリをダウンロードしてください。
 - Soundcore アプリを使用して、LDAC を有効または無効にできます。
 - LDAC は、より高品質のサウンドを提供しますが、消費電力が増加し、再生時間が短くなります。
 - 安定した接続を確保するために、干渉の少ない環境で LDAC を有効にしてください。
 - イヤホンが 2 台の機器に接続されている場合は、LDAC はご利用いただけません。
1. Soundcore アプリで [**サウンドモード**] をクリックします。
 2. [**オーディオ品質優先**] を選択して、LDAC コーデックに切り替えます。
 3. コーデックの切り替えには約 10 秒かかります。イヤホンのファームウェアが利用可能な場合は、アップグレードを要求される場合があります。
 4. 正常に切り替わると、[**サウンドモード**] の横に **LDAC** アイコンが表示されます。



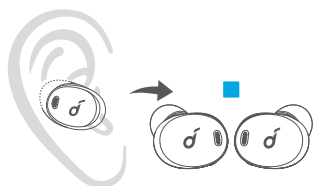
装着検出

- 左右いずれかのイヤホンを外すと再生が自動的に一時停止し、再度装着すると再生が再開されます。
- 左右いずれかのイヤホンを装着すると、着信に自動的に応答します。

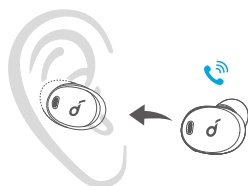
L/R



L/R



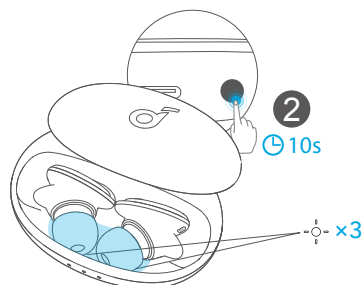
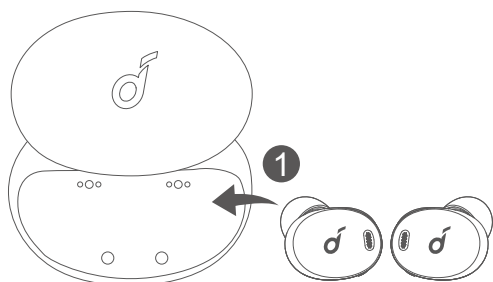
L/R



リセット

片耳からしか音が聴こえない場合やイヤホンと機器を適切に接続できない場合は、リセットを行ってください。

1. まず、Bluetooth 機器から本製品とのペアリングの履歴を削除します。充電ケースに両方のイヤホンを戻し、充電ケースを開いたままにしてください。
2. 充電ケース内部の2つのLEDインジケーターが3回すばやく白色に点滅するまで、充電ケースのボタンを10秒間長押しします。



製品の仕様

☰ 仕様は予告なく変更されることがあります。

入力	5 V \equiv 0.5 A
オーディオ出力	8 mW
バッテリー容量	68 mAh x 2 (イヤホン)、500 mAh (充電ケース)
充電時間	約 3.5 時間
再生可能時間 (音量や再生コンテンツにより異なる)	最長 8 時間 (充電ケースを使用した場合、合計 32 時間)
再生時間 (ノイズキャンセリングモード利用の場合)	最長 6 時間 (充電ケースを使用した場合、合計 24 時間)
ドライバーユニット	10.6 mm ダイナミックドライバー、バランスドアーマチュアードライバー
周波数応答	20 Hz ~ 40 kHz
電気抵抗	16 Ω
防水規格	IPX4 (イヤホン本体のみ)
通信方式	Bluetooth 5.2
Bluetooth 動作範囲	10 m